

7第35号議案

令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集について

このことについて、募集計画を策定し、入学者の募集を実施したいので、別添案を添えて請議します。

令和7年10月17日提出

教育長 川原 馨

説明

この案を提出するのは、令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選考を実施するに当たって、入学者募集要項を定める必要があるからである。

別 紙 案

令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者を次のとおり募集します。

令和7年10月17日

愛知県教育委員会

令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集計画（案）

1 幼稚部募集学級数

区 分		令和8年度	令和7年度	比較増減	備 考	
盲学校	2	通常の学級 4	学級 3	学級 1	増 1学級 岡崎盲	1学級→2学級
		重複障害学級 2	2	0		
聾学校	5	通常の学級 19	19	0	増 1学級 岡崎聾	5学級→6学級
		重複障害学級 6	7	▲1	減 1学級 豊橋聾	3学級→2学級
知肢特別 支援学校	2	通常の学級 1	2	▲1	減 1学級 一宮特支	1学級→0学級
		重複障害学級 3	2	1	増 1学級 一宮特支	2学級→3学級
計	9	35	35	0		

※ 聾学校5校に分校1（千種聾学校ひがしら校舎）を含む。

[幼 稚 部]

学校名	募 集 学級数	対前年度 比較増減	学校名	募 集 学級数	対前年度 比較増減	学校名	募 集 学級数	対前年度 比較増減
名古屋盲	3学級 (含む重複1)	0	千種聾	7学級 (含む重複3)	0	春日台特支 (知的障害)	1学級	0
岡崎盲	3 (含む重複1)	1	ひがしら校舎	6 (含む重複2)	0	一宮特支 (肢体不自由)	3 (重複3)	0
小 計	6 (含む重複2)	1	豊橋聾	2	▲1	小 計	4 (含む重複3)	0
			岡崎聾	7 (含む重複1)	1	計	35 (含む重複11)	0
			一宮聾	3	▲1			
			小 計	25 (含む重複6)	▲1			

2 高等部募集学級数

区分			令和8年度	令和7年度	比較増減	備考
盲学校	校2	本科	通常の学級	学級4	学級4	学級0
			重複障害学級	1	1	0
			専攻科	3	3	0
聾学校	校4	本科	通常の学級	7	7	0
			重複障害学級	4	6	▲2
			専攻科	4	4	0
知肢病特別支援学校	24※	通常の学級	104	108	▲4	増 6学級 みあい特支 6学級→7学級 いなざわ特支 6学級→7学級 佐織特支 4学級→5学級 小牧特支 1学級→4学級 減 10学級 一宮東特支 7学級→4学級 瀬戸つばき特支 7学級→6学級 豊川特支 9学級→7学級 安城特支 8学級→7学級 大府もちのき特支 7学級→4学級
		重複障害学級	35	34	1	増 10学級 春日台特支 0学級→1学級 三好特支 1学級→2学級 名古屋特支 3学級→5学級 港特支 4学級→6学級 豊橋特支 2学級→3学級 岡崎特支 1学級→2学級 小牧特支 1学級→2学級 大府特支 0学級→1学級 減 9学級 みあい特支 1学級→0学級 一宮東特支 3学級→1学級 安城特支 2学級→1学級 佐織特支 2学級→1学級 一宮特支 4学級→3学級 ひいらぎ特支 3学級→1学級 にしお特支 3学級→2学級
		訪問教育の学級	6	4	2	増 3学級 名古屋特支 0学級→1学級 豊橋特支 0学級→1学級 岡崎特支 0学級→1学級 減 1学級 にしお特支 1学級→0学級
		知肢病特支計	145	146	▲1	
計	30	本科	161	164	▲3	
		専攻科	7	7	0	
		計	168	171	▲3	

※ 特別支援学校24校に分校2（豊川特別支援学校本宮校舎、大府もちのき特別支援学校桃花校舎）を含む。

[高等部]

学校名	学科名	募集学級数	対前年度比較増減	学校名	学科名	募集学級数	対前年度比較増減
名古屋盲	普通科	2学級 (含む重複1)	0	みあい特支 (知的障害)	普通科	7学級	0
	保健理療科	1	0	一宮東特支 (同)	普通科	5 (含む重複1)	▲5
	専攻科 理療科	1	0	瀬戸つばき特支 (同)	普通科	7 (含む重複1)	▲1
岡崎盲	保健理療科	1	0	半田特支 (同)	普通科	7 (含む重複1)	0
	普通科	1	0	春日台特支 (同)	普通科	6 (含む重複1)	1
	保健理療科	1	0	豊川特支 (同)	普通科	7	▲2
名古屋聾	専攻科 理療科	1	0	豊川特支本宮校舎 (同)	普通科	3	0
	普通科	3 (含む重複2)	▲1	安城特支 (同)	普通科	8 (含む重複1)	▲2
	生活デザイン科	1	0	いなざわ特支 (同)	普通科	8 (含む重複1)	1
	インテリア科	1	0	大府もちのき特支 (同)	普通科	5 (含む重複1)	▲3
	機械制御科	1	0	大府もちのき特支 桃花校舎(同)	普通科	3	0
	専攻科 情報ビジネス科	1	0	佐織特支 (同)	普通科	6 (含む重複1)	0
	生活デザイン科	1	0	三好特支 (同)	普通科	10 (含む重複2)	1
	インテリア科	1	0	春日井高等特支 (同)	産業科	6	0
	機械制御科	1	0	豊田高等特支 (同)	産業科	6	0
豊橋聾	普通科	1	▲1	名古屋特支 (肢体不自由)	普通科	7 (含む重複5・訪問1)	3
岡崎聾	普通科	2 (含む重複1)	0	港特支 (同)	普通科	8 (含む重複6・訪問1)	2
一宮聾	普通科	2 (含む重複1)	0	港特支 (同)	商業科	1	0
小計		23 (含む重複5)	▲2	豊橋特支 (同)	普通科	7 (含む重複3・訪問1)	2
				岡崎特支 (同)	普通科	4 (含む重複2・訪問1)	2
				一宮特支 (同)	普通科	5 (含む重複3・訪問1)	▲1
				ひいらぎ特支 (同)	普通科	2 (含む重複1)	▲2
				大府特支 (病弱)	普通科	2 (含む重複1)	1
				小牧特支 (知肢併置)	普通科	7 (含む重複2・訪問1)	4
				にしお特支 (同)	普通科	8 (含む重複2)	▲2
計		6	2	小計		145 (含む重複35・訪問6)	▲1
				計		168 (含む重複40・訪問6)	▲3

高等部訪問教育の学級（再掲）

学校名 (高等部)	募集学級数	対前年度比較増減
名古屋特支(肢体不自由)	1	1
港特支(肢体不自由)	1	0
豊橋特支(肢体不自由)	1	1
岡崎特支(肢体不自由)	1	1
一宮特支(肢体不自由)	1	0
ひいらぎ特支(肢体不自由)	0	0
小牧特支(知肢併置)	1	0
にしお特支(知肢併置)	0	▲1
計	6	2

春日井高等特支 (同)	産業科	6	0
豊田高等特支 (同)	産業科	6	0
名古屋特支 (肢体不自由)	普通科	7 (含む重複5・訪問1)	3
港特支 (同)	普通科	8 (含む重複6・訪問1)	2
豊橋特支 (同)	商業科	1	0
岡崎特支 (同)	普通科	7 (含む重複3・訪問1)	2
一宮特支 (同)	普通科	4 (含む重複2・訪問1)	2
ひいらぎ特支 (同)	普通科	5 (含む重複3・訪問1)	▲1
大府特支 (病弱)	普通科	2 (含む重複1)	▲2
小牧特支 (知肢併置)	普通科	2 (含む重複1)	1
にしお特支 (同)	普通科	7 (含む重複2・訪問1)	4
計	小計	8 (含む重複2)	▲2
計	計	145 (含む重複35・訪問6)	▲1
計	計	168 (含む重複40・訪問6)	▲3

(参考) 市立特別支援学校募集学級数

〔高 等 部〕

学 校 名	学 科 名	募 集 学 級 数	対前年度 比較増減
豊橋市立 くすのき特別支援 (知的障害)	普通科	5学級 (含む重複1)	2
	産業科	1	0
瀬戸市立 瀬戸特別支援 光陵校舎 (肢体不自由)	普通科	3 (含む重複2)	1
刈谷市立 刈谷特別支援 (肢体不自由)	普通科	3 (含む重複2)	0
豊田市立 豊田特別支援 (肢体不自由)	普通科	2 (含む重複1)	▲2
計		14 (含む重複6)	1

令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部の入学者募集要項（案）

1 応募資格

別表1のとおりです。

2 募集人員

別表2のとおりです。

3 入学願書等

(1) 入学願書等の交付

入学願書及び志願先の校長が必要と認める書類は、志願先の学校において交付します。

(2) 受付期間

令和8年2月4日（水）から令和8年2月10日（火）まで〔高等特別支援学校及び豊川特別支援学校本宮校舎、大府もちのき特別支援学校桃花校舎（以下「本宮校舎」、「桃花校舎」といいます。）については、令和8年1月8日（木）から令和8年1月15日（木）まで〕の午前9時から午後4時まで（ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く）。

(3) 受付場所

志願先の学校

4 入学者の選考

(1) 選考内容

区分	選考内容
幼稚部	ア 観察及び検査（知能、運動機能、身辺自立、障害の程度等） イ 保護者との面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項
高等部	ア 学力検査 イ 面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項

（注） 学力検査及び健康診断については、校長が必要ないと認めるときは実施しません。

(2) 選考期日

令和8年2月17日（火）

ただし、高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については令和8年1月27日（火）です。

(3) 選考会場

入学願書等を提出した学校

5 選考結果の発表

令和8年2月27日（金）〔高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については、令和8年2月3日（火）〕に選考会場の学校において合格者の発表を行うとともに、本人又は保護者に通知します。

6 その他

(1) 以上のか、詳細は志願先の学校に問い合わせてください。

(2) 高等部訪問教育については、関係の校長に別途通知します。

別表1

学校種別	部・科	修業年限	応募資格
盲学校	幼稚部 高等部	満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	視覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
		本科 専攻科	3年 視覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	3年 視覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
聾学校	幼稚部 高等部	満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	聴覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
		本科 専攻科	3年 聴覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	2年 聴覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
知的障害特別支援学校	幼稚部 高等部	満4歳児 2年 満5歳児 1年	知的障害者で、満4歳児又は満5歳児
		3年	知的障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの。ただし、高等特別支援学校及び桃花校舎、本宮校舎については、知的障害の程度が比較的軽いもので、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
肢体不自由特別支援学校	幼稚部 高等部	満4歳児 2年 満5歳児 1年	肢体不自由者で、満4歳児又は満5歳児
		3年	肢体不自由者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
病弱特別支援学校	高等部	3年	病弱者（身体虚弱者を含みます。）で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの

備考 応募資格中「卒業したもの」には「令和8年3月卒業見込者」を含みます。

別表 2

1 幼稚部

学 校 名	年齢区分	募 集 人 員
愛知県立名古屋盲学校	3 歳 児	約5人
同 岡崎盲学校	3 歳 児	約5人
同 千種聾学校	3 歳 児	約13人
同 千種聾学校 ひがしうら校舎	3 歳 児	約8人
同 豊橋聾学校	3 歳 児	約5人
同 岡崎聾学校	3 歳 児	約10人
同一宮聾学校	3 歳 児	約5人
(知的障害教育) 同 春日台特別支援学校	4 歳 児	約5人
(肢体不自由教育) 同 一宮特別支援学校	4 歳 児	約9人
合 計		約65人

備考　盲学校及び聾学校の4歳児、5歳児並びに特別支援学校の
5歳児募集については若干人とします。

2 高 等 部

学校名	科	学科	募集人員
愛知県立名古屋盲学校	本科	普通科	約11人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
		保健理療科	約8人
同 岡崎盲学校	本科	普通科	約8人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
小 計			約59人
同 名古屋聾学校	本科	普通科	約14人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
	専攻科	情報ビジネス科	約8人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
同 豊橋聾学校	本科	普通科	約8人
同 岡崎聾学校	本科	普通科	約11人
同 一宮聾学校	本科	普通科	約11人
小 計			約100人
(知的障害教育) 同 みあい特別支援学校	本科	普通科	約56人
(同) 同 一宮東特別支援学校	本科	普通科	約35人
(同) 同瀬戸つばき特別支援学校	本科	普通科	約51人
(同) 同 半田特別支援学校	本科	普通科	約51人
(同) 同 春日台特別支援学校	本科	普通科	約43人
(同) 同 豊川特別支援学校	本科	普通科	約56人
(同) 同 豊川特別支援本宮校舎	本科	普通科	24人
(同) 同 安城特別支援学校	本科	普通科	約59人

学校名	科	学科	募集人員
(同) 同 いなざわ特別支援学校	本科	普通科	約59人
(同) 同 大府もちのき特別支援学校	本科	普通科	約35人
(同) 同 大府もちのき特別支援 桃花校舎	本科	普通科	24人
(同) 同 佐織特別支援学校	本科	普通科	約43人
(同) 同 三好特別支援学校	本科	普通科	約70人
(同) 同 春日井高等特別支援学校	本科	産業科	48人
(同) 同 豊田高等特別支援学校	本科	産業科	48人
小 計			約702人
(肢体不自由教育) 同 名古屋特別支援学校	本科	普通科	約26人
(同) 同 港 特別支援学校	本科	普通科	約29人
(同)		商業科	約8人
(同) 同 豊橋特別支援学校	本科	普通科	約36人
(同) 同 岡崎特別支援学校	本科	普通科	約17人
(同) 同 一宮特別支援学校	本科	普通科	約20人
(同) 同 ひいらぎ特別支援学校	本科	普通科	約11人
小 計			約147人
(知肢併置) 同 小牧特別支援学校	本科	普通科	約41人
(同) 同 にしお特別支援学校	本科	普通科	約54人
小 計			約95人
(病弱教育) 同 大府特別支援学校	本科	普通科	約11人
小 計			約11人
合 計			約1114人

[参考1] 令和8年度豊橋市立くすのき特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(知的障害教育) 豊橋市立くすのき 特別支援学校	本科	普通科	約35人
		産業科	8人

[参考2] 令和8年度瀬戸市立瀬戸特別支援学校光陵校舎高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 瀬戸市立瀬戸特別支援学校 光陵校舎	本科	普通科	約14人

[参考3] 令和8年度刈谷市立刈谷特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 刈谷市立刈谷特別支援学校	本科	普通科	14人

[参考4] 令和8年度豊田市立豊田特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 豊田市立豊田特別支援学校	本科	普通科	約11人